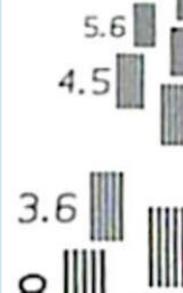


機種：話題の3種

工数：時間

A3の品質比較 カラーチャート

A	<p>富士通 ScanSnap SV600</p>	<p>A3 600dpi JPEG・PDF</p>	<p>カラー・グレー 約10秒</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>
B	<p>キヤノン 5Ds</p>	<p>A3 TIFF (非圧縮)</p>	<p>カラー・グレー 約7~8秒 ※PCのスペックによって差異あり</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>
C	<p>マイクロボックス (ドイツ) Kiosk キオスク</p>	<p>A3 600dpi TIFF (非圧縮)</p>	<p>カラー・グレー 約8~11秒 ※PCのスペックによって差異あり</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>

★ScanSnapSV600 スキャナ： 600dpiのJPEGで作成・最高解像度600dpi・JPEG-PDFのみの生成(TIFFは生成されない) ・カラーマネジメント不可
 ★5Ds デジカメ： 5,060万画素(8688px×5792px)のTIFFで作成・TIFF-JPEGの生成が可能・A3サイズ撮影 RAW現像時に600dpiに作成 ・カラーマネジメント可
 ★Kiosk スキャナ： 600dpiのTIFFで作成・TIFF-JPEGの生成が可能・文字をはっきりさせるためにシャープ7に変更・カラーマネジメント可
 Kioskは シャープ7 で生成しているため解像しているように見えるが 5.6になると5Dsが若干上の解像となる

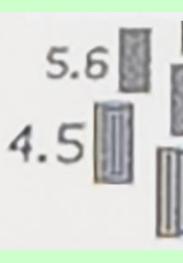
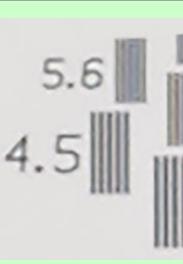
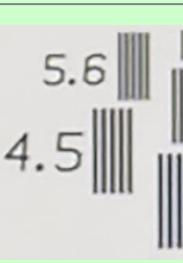
※各カメラ機材セットの価格 A:約6万円 B:約100万円/セット C:約500万円(C機は2010年 NDL大量電子化プロジェクトにて使用許可された機器)

【結論】 A3資料なら、5Ds以上の解像力が理想・・・ AI(人工知能)等によるOCR変換を想定(文字3種 図・王・山・豊等を拡大表示して確認) 2020 by kms

機種：デジカメ4種

工数：時間

A1の品質比較 カラーチャート

A	<p>キヤノン 1DsMarkIII</p>	<p>A1 TIFF (非圧縮)</p>	<p>カラー・グレー 約5~6秒 ※PCのスペックによって差異あり</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>
B	<p>キヤノン 5Ds</p>	<p>A1 TIFF (非圧縮)</p>	<p>カラー・グレー 約7~8秒 ※PCのスペックによって差異あり</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>
C	<p>PHASE ONE IQ3 100MP</p>	<p>A1 TIFF (非圧縮)</p>	<p>カラー・グレー 約7~8秒 ※PCのスペックによって差異あり</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>
D	<p>PHASE ONE IQ4 150MP</p>	<p>A1 TIFF (非圧縮)</p>	<p>カラー・グレー 約7~8秒 ※PCのスペックによって差異あり</p>		<p>解像力</p>			<p>山豊 文字 10pt、8pt</p>

各画像、A1サイズ撮影 RAW現像時に400dpiに作成
 ★1DsMarkIII :2,110万画素(5616px×3744px)のTIFFで作成・TIFF-JPEGの生成が可能・カラーマネジメント可 (A1の倍率原寸で150dpi相当)
 ★5Ds :5,060万画素(8688px×5792px)のTIFFで作成・TIFF-JPEGの生成が可能・カラーマネジメント可 (A1の倍率原寸で250dpi相当)
 ★PHASE ONE IQ3 100MP : 1億画素(11608px×8708px)のTIFFで作成・TIFF-JPEGの生成が可能・カラーマネジメント可 (A1の倍率原寸で350dpi相当)
 ★PHASE ONE IQ4 100MP : 1億5,100万画素(14204px×10652px)のTIFFで作成・TIFF-JPEGの生成が可能・カラーマネジメント可 (A1の倍率原寸で400dpi相当)

【結論】 A1資料なら、C・Dが理想・・・ AI(人工知能)等によるOCR変換を想定(文字3種 図・王・山・豊等を拡大表示して確認) 2020 by kms